

∧手話通訳学科V 入学試験問題

国語

試験時間

九：三〇～一〇：三〇

(注意)

- 一 係員の指示があるまで、問題用紙及び解答用紙に触れないで下さい。
- 二 問題は一頁～十五頁に印刷されています。
- 三 解答用紙に氏名、受験番号及び受験科目名を記入して下さい。
- 四 解答方法は次のとおりです。

例 問一 埼玉県の県庁所在地として、正しいのはどれか。

- ① 前橋市 ② 甲府市 ③ さいたま市 ④ 横浜市 ⑤ 千葉市

1

- 問一の正答は「③ さいたま市」ですから、解答用紙の解答番号1の横に並んでいるマーク欄の中の「③」を、鉛筆またはシャープペンシルで、「●」のように塗りつぶして下さい。
- 五 机の上には鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、時計(計算機能のないものに限る)、受験票以外は置かないで下さい。
- 六 受験票は番号札の手前に置いて下さい。
- 七 マスクを着用している者は、試験官が本人を確認する間、マスクを外して下さい。
- 八 ハンカチ、ティッシュペーパーを使用する者は、静かに拳手をして、係員の指示に従って下さい。
- 九 試験中に気分が悪くなったり、トイレへ行きたくなった者は静かに拳手をして、係員の指示に従って下さい。
- 十 試験問題に関する質問は一切受け付けません。
- 十一 途中で退室する者は、解答用紙を机の上に置き、静かに拳手をして、係員の指示に従って退出して下さい。ただし、試験開始後30分間及び試験終了前10分間の退出は認められません。
- 十二 試験終了後、試験問題は持ち帰って結構です。

第一問 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

※ この部分については、著作権上の理由により公開できません。

※ この部分については、著作権上の理由により公開できません。

※ この部分については、著作権上の理由により公開できません。

※ この部分については、著作権上の理由により公開できません。

(出典 西川一誠『ふるさと』の発想 —— 地方の力を活かす』より)

問一 傍線部(ア)～(オ)の漢字と同じ漢字を含むものを、次の各群の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。解答番号は

1

 ～

5

(ア) ケンチヨ

- ① ケンメイに処置する。
- ② ジケンが発生する。
- ③ ケンビキヨウで調べる。
- ④ ケンキュウが進む。
- ⑤ イケン審査を行う。

(イ) ヨセイ

- ① ヨコウ練習を行う。
- ② 浮き沈みはヨの習いである。
- ③ ツキヨの宴を開く。
- ④ 制服をタイヨする。
- ⑤ ヨザイを追及する。

(ウ) コウホ

- ① 暖かいキコウの国。
- ② 実験結果をコウサツする。
- ③ オウコウ貴族が集まる舞踏会。
- ④ 災害からのフッコウを願う。
- ⑤ 図画コウサクの授業。

(エ) イジ

- ① ジイの意向を示す。
- ② この場所のイドを測る。
- ③ 大会でジョウイに食い込む。
- ④ イギを唱える。
- ⑤ 合成センイの服。

(オ) レンケイ

- ① ケイタイ電話を持つ。
- ② ケイシキを守る。
- ③ ケイビな誤りをする。
- ④ タイヨウケイの惑星。
- ⑤ 大学のケイザイ学部。

問二 空欄 I、II に入る語句として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つずつ選びなさい。解答番号は 6、7

- | | |
|---|---|
| I | 6 |
|---|---|
- ① 一步踏み出す勇氣
 - ② つながりの発展
 - ③ 満足を生み出す行動
 - ④ 行動という体験
 - ⑤ 意図しない行動

- | | |
|----|---|
| II | 7 |
|----|---|
- ① もちろん
 - ② そもそも
 - ③ 総じて
 - ④ むしろ
 - ⑤ まして

問三 傍線部 A「国民の中の量的なエネルギー」とあるが、この説明として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 8

- ① 一九六〇年代に自由を求めて活発に活動した団塊の世代の多くが定年を迎えて自由を取り戻し、地方都市で活発に活動することを望むようになったということ。
- ② 激しい競争を経験してきた団塊の世代の多くが退職を迎え、疲れ切った身体からだを癒すためにのどかな地方都市への移住を希望するようになったということ。
- ③ 退職を迎えた多くの団塊の世代が孤独に耐えきれなくなったところに、ふるさとに関する記事やブームを目にし、移住を考えるようになったということ。
- ④ 団塊の世代の多くが退職を迎え、その人びとの多くが再びふるさとふるさとの自然や人ととのつながりを求めてふるさとへの移住を望むようになったということ。
- ⑤ 団塊の世代の人びとの避暑や避寒に対する欲求に加え、ふるさとに移住しても仕事をしたいという欲求が芽生え、ふるさとへ向かう大きな力となっていること。

問四 傍線部B「自ら選びとった『新しいふるさと』は、『自己的な満足』にとどまるものではない」とあるが、その理由として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 9

- ① 地産地消やスローフードなどの活動を手伝うことで周囲の人たちの所得を増やし、地方を財政的に豊かにすることが、ふるさとに住むための利便性につながるから。
- ② 自分の利益を考えず周囲の人の利益を優先することで周囲の人からの信頼を勝ち取ることが、ふるさとを自分にとって人間的な信頼性のあるコミュニティとすることにつながるから。
- ③ 周囲の人たちとつながり、満足を共に分かちあつて、自分にとって人間的な信頼性のあるコミュニティとすることが、ふるさとに住むことの安定感につながるから。
- ④ ボランティア活動を行いながら周囲の人たちの生活を支えることをふるさとに住む目的とすることで、周囲の人たちも満足が得られ、自分の精神的な安定にもつながるから。
- ⑤ ふるさとでは都市暮らしでは得られない健康や安心が得られるという自己的な満足だけでなく、ふるさとでこれまで同様に仕事をする一方で、経済的な満足にもつながるから。

問五 傍線部C「ふるさとは、外からの視点と内からの視点の双方を持ち」とあるが、これはどういうことか。その説明として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 10

- ① ふるさとは、地域外に住む人びと、あるいは外からの移住者から見た視点と、地元の人びとから見た視点という二方向から捉えられるということ。
- ② 移住してくる人びとが持つ「新しいふるさと」観と、地元の人びとがつながりをもとめるふるさと観は、それぞれ異なるものであるということ。
- ③ ふるさとは、外部の人びとから見た自然やつながりを持つという面と、地域の人から見た部外者を排除しようとするという面の両方があるということ。
- ④ ふるさとは、外の人びとが持つ参加意識と、地域に住む人びとが持つ帰属意識という二つの意識から捉えられるものであるということ。
- ⑤ 外の人びとがふるさとの良いところを見つけてくれる一方で、地域の人びとはふるさとの良さが見えなくなっているということ。

問六 次の文章は、問題文中の（ 1 ）～（ 5 ）のいずれかの部分に入る。該当する箇所として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 11

「田舎暮らし」関係の雑誌が毎月何十万部も売れているというのも驚きではない。ふるさとに向かうエネルギーの方向も多様に広がりつつあるのだ。

- ① (1)
- ② (2)
- ③ (3)
- ④ (4)
- ⑤ (5)

問七 本文の主旨として、最も適当なものを次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 12

- ① 退職後のライフスタイルの充実を求めふるさとへの移住を希望する人びとと、地方に住む人びとが共に汗して働くことが、地域の活性化につながり、双方の精神的・経済的満足へと結びついていく。
- ② ふるさとへの移住を求める人は、仕事をすることによって地域の人びととつながりを持つとうとするが、移住者の熱心さと積極性が、より良いふるさとづくりの主たる原動力となる。
- ③ 今まで働きづめだった生活から引退し、長い老後を自然の中で悠々自適に過ごしたいと考える移住者がふるさとへの回帰現象を生んでいるが、移住者と地域住民の結びつきはより良いふるさとの創造へとつながっている。
- ④ 主に団塊の世代が生み出したふるさとへの回帰現象は、単なる移住ではなく仕事をを行うことによってよりよく生きたいという思いから生まれたものであり、移住者と地域住民がつながることはふるさとに新しい観念をもたらす。
- ⑤ ふるさとの移住者がボランティアなど地域の役に立つことは、地域の人びとの間にあたたかいつながりをつくり出すが、時には外部からの視点でふるさとを批判的に分析することが、新しいふるさと像には欠かせないことである。

第二問 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

※ この部分については、著作権上の理由により公開できません。

*本文は一部原本を省略しているところがある。

*ギャップ・イヤー——大学の入学試験に合格した学生が、高校卒業後に一定の休学期間を得てから入学する制度。

*キャリアパス——企業内である職位に到達するために必要な、経験や順序などの道筋。

(出典 村上由美子『武器としての人口減社会』より)

問一 傍線部(ア)、(イ)の意味として適当なものを、次の各群の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。解答番号は 13、14

(ア) 既得権

- ① 一般的に得られる権益
- ② 誰にとっても有利となる権益
- ③ 長く持つほど得をする権益
- ④ 以前から持っている権益
- ⑤ 失うことのない権益

(イ) 切磋琢磨

- ① 大きな成果のために苦しむこと
- ② 励まし合いながら向上すること
- ③ 実力に差がないものが対立すること
- ④ 協力しあうこと
- ⑤ 対立が激しくなること

問二 の中のア～エの文章を、文意が通るように並べ替えたとき、最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 15

- ① イ—ア—ウ—エ
- ② イ—エ—ア—ウ
- ③ ウ—エ—イ—ア
- ④ ウ—イ—ア—エ
- ⑤ エ—ウ—ア—イ

問三 空欄 I に入る文章として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 16

- ① 終身雇用や年功序列のシステムを廃止して
- ② 年功序列の雇用制度に成果主義を導入させて
- ③ 成果主義に長期雇用をかけあわせて
- ④ 労働市場の硬直化を緩和させて
- ⑤ 安定した人事戦略に成果主義を融合させて

問四 本文の内容に合致するものが一つある。最も適当なものを次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 17

- ① 多くの日本企業で導入されている終身雇用と年功序列のシステムは、高度成長期には有効であったが、現在ではほとんど価値を見いだすことができない。
- ② 成果主義を導入することは、新卒の若者の採用と中途採用の両方を満たし、企業の競争力の強化と優秀な人材の確保につながる。
- ③ 日本の従来の雇用慣行は労働市場の硬直化を招いているため、成果主義に基づいた長期雇用のシステムを構築させ、労働市場の流動性を図るのが得策である。
- ④ 人事異動や転勤を昇進の必要条件とすることは、家庭を持つ女性にとって不利に働くうえ、新卒の若者が潜在能力を発揮することを阻害する。
- ⑤ 人事の柔軟性が高まることは、労働市場全体に流動性を生み出すが、中高年の転職に関しては厳しい面を消し去ることはできない。

第三問 次の問いに答えなさい。

問一 次の四字熟語の中で、正しい漢字の使い方をしているものはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 18

- ① 呉越同舟
- ② 傍若無尽
- ③ 深小棒大
- ④ 答意即妙
- ⑤ 猪突盲進

問二 次の傍線部のカタカナを正しい漢字に直したものはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 19

- ① ダキヨウ (妥供) 案を探る。
- ② あの店はビンジヨウ (便利) 値上げをしている。
- ③ カンソ (簡粗) な結婚式を挙げる。
- ④ 戦争で南方にシュツセイ (出征) する。
- ⑤ ハイシン (廢信) 行為と受け取られる。

問三 次の傍線部のカタカナを正しい漢字に直したものはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 20

- ① 水分不足で草木がナ (委) える。
- ② 母の病気をウレ (患) う。
- ③ 彼女の笑顔に気分がヤワ (柔) らぐ。
- ④ お灸をスル (須) える。
- ⑤ 彼の転校はモツバ (専) らの噂だ。

問四 すべて正しい漢字を用いている文章として正しいものはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 21

- ① 高齢となった飼犬は臭覚と聴覚が不自由になった。
- ② 遠い過去を追憶し、刻み込まれた風景が脳裏によみがえる。
- ③ 仕事には合理性と郊率性を求めることが基本だ。
- ④ こちらが不利である根拠が不明確なので、当然護保できない。
- ⑤ 異文化社会では、相手の文化に配慮する姿勢が求められる。

問五 次の傍線部の漢字の読みが正しいのはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びな

さい。解答番号は 22

- ① 兵糧(ひょうりょう) 攻めにあう。
- ② 貪欲(びんよく) に知識を吸収する。
- ③ 今日の釣果(ちょうか) を報告しあう。
- ④ グラフに凡例(ほんれい) をのせる。
- ⑤ 公演プログラムの詳細(ようさい) は未定である。

問六 次の傍線部の漢字の読みが正しいのはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びな

さい。解答番号は 23

- ① 彼の家はまだ忌中(もちゅう) だ。
- ② 現金出納(しゅつのお) 帳に記入する。
- ③ 損益を相殺(そうさつ) する。
- ④ 前任者のやり方を踏襲(とうしゅう) する。
- ⑤ 格差を是正(ていせい) する。

問七 次の傍線部の漢字の読みが正しいのはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びな

さい。解答番号は 24

- ① 未曾有(みぞゆう) の出来事に立ち会う。
- ② 一段落(ひとだんらく) したら休憩しよう。
- ③ 小気味(しょうきみ) よい歯ごたえがある。
- ④ 思ひ出が走馬灯(そうまとう) のようにかげめぐる。
- ⑤ この形に持ち込めば、あとは彼の独壇場(どくせんじょう) だ。

問八 次の傍線部の漢字の読みが正しいのはどれか。次の①～⑤のうちから一つ選びな

さい。解答番号は 25

- ① 王様が部下を虐(しいた) げる。
- ② 取引相手に約束を強(く) いる。
- ③ 床を拭(は) く。
- ④ 借金の返済が滞(とま) る。
- ⑤ アメリカ旅行を諱(や) める。

問九 「呆あきれて返す言葉がないこと」との意味がある慣用句として正しいのはどれか。

次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 26

- ① 鼻にかける
- ② 水泡に帰す
- ③ 目に余る
- ④ 二の句がつけない
- ⑤ 二の足を踏む

問十 「先輩に稽古の相手をしてもらうこと」との意味がある慣用句として正しいのは

どれか。次の①～⑤のうちから一つ選びなさい。解答番号は 27

- ① 門をたたく
- ② 腕を買われる
- ③ 袖を引く
- ④ しのぎをけずる
- ⑤ 胸を借りる

問十一 次のことわざとその意味が正しい組合せはどれか。次の①～⑤のうちから一つ

選びなさい。解答番号は 28

- ① 藪ぶさから棒 … 自分の人格を磨く助けとなる他人の言行
- ② 蛇の道は蛇 … 他人の権勢に頼っていばる小人物のこと
- ③ 水魚の交わり … 非常に親密な友情のこと
- ④ 他山の石 … 不必要な事をしたために災いを受けること
- ⑤ 虎の威を借る狐 … 同類の者がすることは良く分かること

問十二 次の四字熟語の使い方として正しいものはどれか。次の①～⑤のうちから一つ

選びなさい。解答番号は 29

- ① 十分に休養がとれたので、満身創そう痍で試合に臨む。
- ② 千載一遇のチャンスを逃す。
- ③ 無病息災にならないよう気をつけよう。
- ④ 彼女は風光明媚めいびな容姿をしている。
- ⑤ あのマジシャンの素晴らしい技はまさに言語道断だ。

平成 30 年度

< 手話通訳学科 > 国語① 正答・配点

問題番号	正答	配点	問題番号	正答	配点	
第一問	1	3	18	1	3	
	2	5	19	4	3	
	3	1	20	5	3	
	4	5	21	2	3	
	5	1	22	3	3	
	6	4	23	4	3	
	7	2	24	4	3	
	8	4	25	1	3	
	9	3	26	4	3	
	10	1	27	5	3	
	11	2	28	3	3	
	12	4	29	2	3	
	第二問	13	4			
		14	2			
		15	3			
		16	5			
		17	3			